

# 瑞浪市の環境の特徴に関する意見交換

## 1. 意見交換の目的

第三次瑞浪市環境基本計画の策定において、環境保全に関する瑞浪市の課題を整理し、その解決に向けた施策・取組を検討します。

課題抽出にあたり、瑞浪市の環境の状況や特性について、瑞浪市で生活する市民のみなさん、事業を営む事業者のみなさんの視点から意見交換を行うことで、より瑞浪市の環境特性を反映することを目的として実施します。

## 2. 対象とする環境分野

計画の対象とする環境分野は以下の通りです。

自然環境	わたし達の身のまわりに存在する空気や土、生物など、生物の生存基盤となる環境 農地・里山・森林／河川・水辺／動物／植物／自然景観／自然とのふれあいなど
生活環境	大気質、水質、騒音、廃棄物など、私たちが生活・活動することにより何らかの影響を受け、新たに発生する環境 大気環境／水環境／騒音・振動／土壌・地盤環境／有害物質汚染／廃棄物 など
快適環境	生活空間の中の緑、音、香り、景観など、ふれあいの中で快適と感じる環境 公園・緑地／歴史・文化／まち美化 など
地球環境	地球温暖化対策 地球温暖化対策、再生可能エネルギー導入 など
環境保全に取り組むための基盤	環境保全の取り組みを推進するための基盤 環境教育・環境学習／各主体の環境保全活動 など

## 3. 対象地域


瑞浪市全域を対象とします。また、地域により環境の特性や取組などが異なるため、各地域性にも配慮するものとします。

## 4. 計画の対象主体

本計画の対象とする主体は、市民、事業者、市(行政)とします。

## 5. 瑞浪市の環境の特徴 【参考】

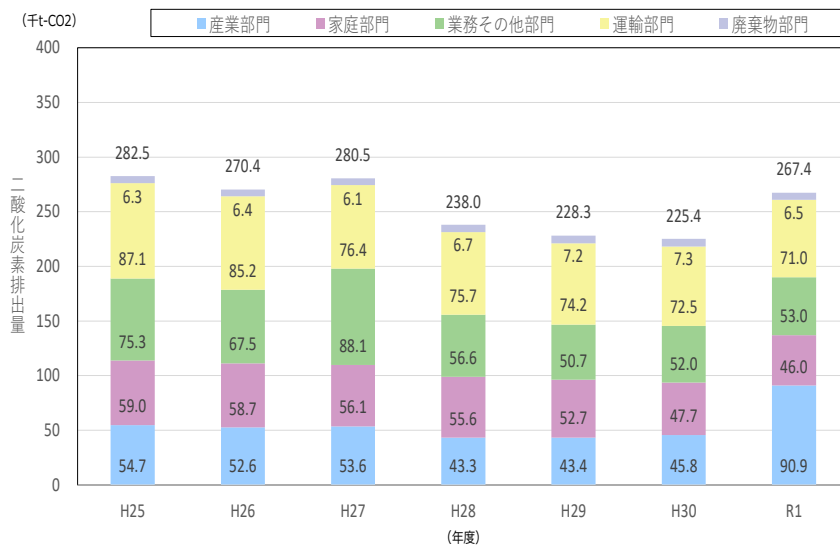
文献調査や市民・事業者アンケート、現行計画の目標達成状況に基づき、瑞浪市の環境の特徴について「良い点・誇れる点」及び「改善すべき点」の両面から整理しました。意見交換の参考として活用ください。

環境分野	良い点・誇れる点	改善すべき点	委員意見
<p>1) 自然環境 農地・里山・森林／ 河川・水辺／動物／ 植物／自然景観／ 自然とのふれあい など</p>	<p>■環境状況(既存文献調査)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○本市の約7割に森林が占めており、屏風山を背景に田園が広がるのどかで美しい農村景観</li> <li>○ヒトツバタゴやハナノキなど、天然記念物に指定される希少植物の自生地</li> <li>○ネコギギ、オオサンショウウオなど絶滅危惧種に指定される希少生物の生息空間</li> <li>○飛騨木曾川国定公園をはじめ、竜吟峡や鬼岩公園、瑞浪市自然ふれあい館など、自然公園や体験施設等の自然とのふれあえる場の充実</li> </ul> <p>■市民・事業所アンケート調査</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○里山や田園、山並みなどの自然景観に対して、最も多くの市民が本市の素晴らしい点と評価</li> <li>○自然の景色の美しさについて、約6割の市民が満足と回答</li> </ul> <p>■現行計画の進捗状況</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○優良農地を維持する取組として、ほ場整備面積の目標を達成</li> <li>○森林を健全に保つ取組として、間伐面積の目標を達成</li> </ul>	<p>■環境状況(既存文献調査)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>△ 農業就業人口の減少や高齢化による耕作放棄地の増加への対策</li> <li>△ 林業従事者数の減少による山林の保全の困難化への対策</li> </ul> <p>■市民・事業所アンケート調査</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>△ 川や沼などの水辺のきれいさに対する改善の必要性 ※不満足と回答した市民が約23%</li> </ul> <p>■現行計画の進捗状況</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>△ 地産地消(農業振興)を図る取組として、地元の農産物を選択するように心がける市民の割合の目標未達</li> <li>△ 鳥獣による農林業等被害額の目標未達</li> </ul> <div data-bbox="1066 1078 1520 1369" style="text-align: center;">  </div> <p>▲ 瑞浪市を代表する自然資源(竜吟峡 一の滝)</p>	

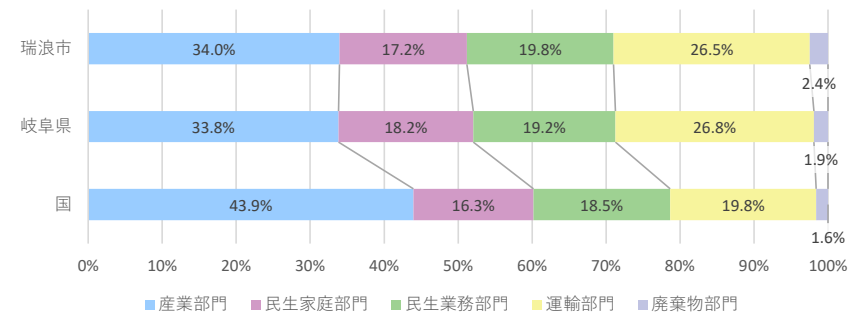
環境分野	良い点・誇れる点	改善すべき点	委員意見
<p><b>2)生活環境</b>            大気環境／水環境            ／騒音・振動／土            壌・地盤環境／有害            物質汚染／廃棄物な            ど</p>	<p>■環境状況(既存文献調査)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○大気環境、ダイオキシン類の環境基準達成</li> <li>○減少傾向にある可燃ごみの処理量、国・県より少ない一人一日当たりごみ排出量</li> </ul> <p>■市民・事業所アンケート調査</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○過半数の市民が空気のきれいさ、家の周りの静かさに対して満足と回答</li> <li>○ほぼ全ての市民がごみの分別ルールに従い、規定通りの分別排出を実施               <ul style="list-style-type: none"> <li>※「ごみを分別ルールに従って仕分けて、リサイクルに出す」の実施率 99%</li> </ul> </li> <li>○事業所における廃棄物の削減や資源化の取組が定着</li> </ul> <p>■現行計画の目標達成状況</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○使用済小型家電回収品目の拡充に関する目標達成</li> </ul>	<p>■環境状況(既存文献調査)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>△減少する資源物の分別回収量と再資源化率、県の平均値を下回るリサイクル率の向上</li> <li>△土岐川における水質浄化(生活排水処理普及率、水洗化率の改善)</li> </ul> <p>■市民・事業所アンケート調査</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>△ゴミ出し(分別排出等)のマナーに対する改善の必要性               <ul style="list-style-type: none"> <li>※不満足 of 回答率が2番目に多い 24%</li> </ul> </li> </ul> <p>■現行計画の目標達成状況</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>△ごみの4R活動に取り組んでいる市民の割合の目標未達</li> <li>△資源ごみリサイクル率の向上、可燃ごみ処理量の削減目標未達</li> <li>△水洗化率向上に関する目標未達</li> </ul>	
	<p>▲ 公害等通報の件数</p> <p>70</p>	<p>▲ 水質調査結果(BOD)(A類型)</p>	

環境分野	良い点・誇れる点	改善すべき点	委員意見	
<p>3) 快適環境 公園・緑地／ 歴史・文化／ まち美化など</p>	<p>■環境状況(既存文献調査)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○多くの歴史的文化的資源(工芸品や史跡、伝統芸能など)</li> <li>○郷土の自然や文化を生かした多くの資料館・ミュージアム</li> <li>○市民が主体となったまち美化の取組(土岐川河川清掃など)</li> </ul> <p>■市民・事業所アンケート調査</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○大湫地区において8割の市民が「歴史的建造物や古い建物などの趣のあるまち並み」を誇りに思う点として回答</li> <li>○ほぼ全ての市民がまち美化に関するルールを徹底 <ul style="list-style-type: none"> <li>※「空き缶やペットボトルのポイ捨てやペットの散歩中のフンの放置などを行わない」の実施率97%</li> </ul> </li> </ul> <p>■現行計画の目標達成状況</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○里親制度の市道登録路線の目標達成</li> </ul>	<p>■市民・事業所アンケート調査</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>△身近な公園や緑地が利用しやすさ改善の必要性 <ul style="list-style-type: none"> <li>※不満足の回答率が最多27%</li> </ul> </li> </ul> <p>■現行計画の目標達成状況</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>△文化財の指定件数増加の目標未達</li> <li>△ボランティアガイド登録者数及び利用者数の目標未達</li> <li>△空き家・空き地バンク活用の目標未達</li> </ul>		
				
	▲ 中山道	▲ 土岐頼貞墓	▲ 半原操り人形浄瑠璃	▲ 土岐川清掃

環境分野	良い点・誇れる点	改善すべき点	委員意見
<p>4) 地球環境 地球温暖化対策、再生可能エネルギー導入</p>	<p><b>■市民・事業所アンケート調査</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 9割以上の市民が地球温暖化対策に取り組むべきと回答</li> <li>○ 市民が省エネ・節電の取組を9割以上の市民が実施</li> <li>○ 節電や廃棄物の削減・資源化の取組を8割以上の事業所が実施</li> </ul> <p><b>■現行計画の目標達成状況実施状況</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 公共施設における二酸化炭素排出削減目標達成</li> </ul>	<p><b>■環境状況(既存文献調査)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>△ 脱炭素社会実現に向けた地球温暖化対策の強化</li> <li>△ 再エネ導入ポテンシャルに対する導入促進</li> </ul> <p><b>■市民・事業所アンケート調査</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>△ 公共交通機関の充実、次世代自動車への転換の必要性</li> <li>△ 地球温暖化対策の取組意義や成果、暮らし・事業活動へのメリットの周知</li> <li>△ 地球温暖化対策に資する先進的な設備の技術や製品の紹介、導入意義の周知促進</li> </ul> <p><b>■現行計画の目標達成状況</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>△ 省エネルギー・新エネルギーへの取組をしている市民の割合の減少(目標未達)</li> </ul>	



▲ 温室効果ガス排出量の推移



▲ 部門別の二酸化炭素排出量の割合(令和元年度)

環境分野	良い点・誇れる点	改善すべき点	委員意見
<p>5)環境保全に 取り組む基盤づくり 環境教育・環境学習 ／各主体の環境保全 活動など</p>	<p>■環境状況(既存文献調査) ○瑞浪北中学校におけるスーパーエコスクールの導入</p> <p>■市民・事業所アンケート調査 ○約7割の市民が市と協働した環境保全の活動に対して積極的な姿勢</p> <p>■現行計画の目標達成状況 ○自然観察会の開催件数の目標達成</p>	<p>■市民・事業所アンケート調査 △環境保全の取組意義や成果、暮らし・事業活動へのメリットの周知 △市で行っている補助制度や、環境保全に向けた具体的な取組方法に関する情報の提供 △誰もが参加しやすい活動内容や時間を工夫した環境保全活動の開催 △事業者に対する環境マネジメントシステムの普及や温室効果ガス排出量削減目標設定の促進</p> <p>■現行計画の目標達成状況 △環境学習の機会創出(実施回数)の目標未達 △環境フェアみずなみの入場者数の目標未達</p>	
			<p>▲ 瑞浪北中学校の取組 (生徒の五感を活かした“感じる化”)</p> <p>▲ 家族ふれあい芋煮会での里芋堀り 出典:瑞浪地区まちづくり推進協議会</p> <p>▲ 夢づくり地域交付金事業での花の森整備 出典:大湫町まちづくり推進協議会</p>